

令和5年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会事業報告

【会務の運営】

1. 正副会長会（開催場所：見附市保健福祉センター）

- (1) 第1回正副会長会（5月17日水曜日）
 - ① 令和4年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会事業報告及び決算について
 - ② 第1回理事会及び定時評議員会の開催について
- (2) 第2回正副会長会（3月11日月曜日）
 - ① 第5回理事会及び第1回臨時評議員会の開催について

2. 監事会（開催場所：見附市保健福祉センター）

- (1) 監事会（5月24日水曜日）
 - ① 令和4年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会事業報告及び決算について

3. 理事会（開催場所：見附市保健福祉センター）

- (1) 第1回理事会（6月7日水曜日）
 - ① 令和4年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会事業報告及び決算の承認について
 - ② 定時評議員会の招集について
 - ③ 評議員選任候補者の推薦について
 - ④ 役員候補者の選定について
 - ⑤ 職務執行状況の報告について
- (2) 第2回理事会（6月20日火曜日）
 - ① 会長の選定について
 - ② 副会長の選定について
 - ③ 常務理事の選定について
- (3) 第3回理事会（9月25日月曜日）
 - ① 生活支援員に関する就業規則の一部を改正する規則の制定について
 - ② 職務執行状況の報告について
- (4) 第4回理事会（1月19日金曜日）
 - ① 社会福祉法人見附市社会福祉協議会事務局組織規程の一部を改正する規程の制定について
 - ② 社会福祉法人見附市社会福祉協議会準職員就業規則の一部を改正する規則の制定について
 - ③ 社会福祉法人見附市社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部を改正する規則の制定について
 - ④ 社会福祉法人見附市社会福祉協議会介護パート職員就業規則を廃止する規則の制定について
 - ⑤ 社会福祉法人見附市社会福祉協議会給与支給規程の一部を改正する規程の制定について
 - ⑥ 社会福祉法人見附市社会福祉協議会介護・保育職員処遇改善に関する規程を廃止する規程の制定について
 - ⑦ 社会福祉法人見附市社会福祉協議会地域保育園運営規程を廃止する規程の制定について
 - ⑧ 職務執行状況の報告について
- (5) 第5回理事会（3月18日月曜日）
 - ① 令和5年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会第1次補正予算について
 - ② 令和6年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会事業計画及び予算について
 - ③ 第1回臨時評議員会の招集について
 - ④ 社会福祉法人見附市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款の制定について
 - ⑤ 社会福祉法人見附市社会福祉協議会役員等の報酬に関する規程の一部を改正する規程の制定について
 - ⑥ 社会福祉法人見附市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について
 - ⑦ 第三者委員の選考について

- ⑧ 役員賠償責任保険の加入について
- ⑨ 職務執行状況の報告について

4. 評議員会（開催場所：見附市保健福祉センター）

- (1) 第1回定時評議員会（6月20日火曜日）
 - ① 令和4年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会事業報告及び決算の承認について
 - ② 役員を選任について
- (2) 第1回臨時評議員会（3月26日火曜日）
 - ① 令和5年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会第1次補正予算について
 - ② 令和6年度社会福祉法人見附市社会福祉協議会事業計画及び予算について
 - ③ 社会福祉法人見附市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款の制定について
 - ④ 社会福祉法人見附市社会福祉協議会役員等の報酬に関する規程の一部を改正する規程の制定について

5. 評議員選任・解任委員会（開催場所：見附市保健福祉センター）

- (1) 第1回定時評議員会（6月7日水曜日）
 - ① 評議員の選任について

【事業実績】

1. 広報・啓発（事業使用額 379,383円）

社協だよりの年5回の発行（発行日：6月23日、8月4日、10月6日、12月1日、3月22日）およびホームページを通じて地域福祉に対する広報活動に努めました。

2. 地域福祉活動支援

(1) 地域福祉活動支援事業（事業使用額 4,893,955円）

① ふれあいいいききサロン事業

自宅に閉じこもりがちな高齢の方や地域内で孤立しがちな障がいをお持ちの方や子育て中の方をはじめ、様々な住民同士が身近なところでつながりあえる場としてサロン事業の展開に努めました。

○開催状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
開催回数	1,417回	1,288回	1,154回
参加者数	15,083名	13,076名	11,812名

○令和5年度各地区開催状況

地区	団体数	開催回数	延べ参加者数	サロン名
今町町部地区	1	17回	457名	ふれあいいいききサロン（17回）
今町田園地区	2	33回	447名	ふれあいいいききサロン（11回）、水曜会（22回）
葛巻地区	18	167回	1,888名	葛巻健康サロン（24回）、PCカフェ（24回）、輪投げクラブ（23回）、葛巻鶴寿会（19回）、手話の会（15回）、傍所町さくら会（11回）、鶴寿会寿カフェ（10回）、親水クラブふれあいサロン（8回）、くず和カフェ（7回）、宝寿会（5回）、傍所町歴史探究会（5回）、柳和会婦人部（4回）、子育てサークルもこもこ（4回）親子サークルのびのび（2回）、いきいき健康サロン（2回）、障がいのある人の地域生活研究会（2回）、柳橋町防犯パトロール（1回）、葛巻健康麻雀倶楽部（1回）

新潟地区	1	113回	874名	地域の茶の間・ほっとサロン (113回)
北谷南部地区	4	110回	1,432名	地域のお茶の間 (76回)、椿澤の茶の間 (12回)、ムラのえんがわ (11回)、田井のいこい (11回)
北谷北部地区	5	34回	602名	くさなぎふれあいサロン(10回)、フレンド (10回)、カーネーションサークル (9回)、レクダンス(3回)、緑友会 (2回)
庄川平地区	2	109回	797名	サロン石地っ子 (22回)、卓球バレーの会 (22回)、庄川いきいきサロン踊りの会 (22回)、ひまわりクラブ(20回)、庄川いきいきサロンおとな女子会ことり (19回)、庄川いきいきサロン (4回)
見附第二小校区	1	18回	269名	ほりみぞつどいの会(9回)、やすらぎサロン (9回)
見附町部東地区	3	280回	2,917名	健康麻雀の会(88回)、将棋くらぶ(69回)、レコードの会(24回)、南友会 (24回)、手芸カフェ(24回)、まちなかシルバー団らん室 (12回)、抹茶を楽しむ会 (12回)、南本町2丁目ふれあいの場(12回)、新町シルバー団らん室 (11回)、体験教室(3回)、元気会 (1回)
見附町部西地区	13	353回	3,124名	本所親和会 (238回)、本所2丁目盆踊り愛好会 (17回)、本所2丁目喜楽会 (15回)、学校町おしゃべりタイム(13回)、つくし会 (12回)、西コミ倶楽部 (11回)、本所2丁目シニアカフェ (9回)、昭和町1丁目1区愛育会(9回)、昭和町1丁目3区花づくり同好会 (6回)、戸代新田町いきいきサロン (6回)、昭和会 (5回)、昭和町1丁目3区ワイワイ草刈りサロン(4回)、昭和町1丁目2区3区愛育会(4回)、本所1丁目町内会(2回)、本所1丁目A班子ども会(2回)
上北谷地区	7	183回	2,276名	盛老会 (66回)、ひまわり (49回)、本明桑の木会 (25回)、鶴嶺会 (13回)、ふれあい有志の会 (12回)、宮之原町明和会 (9回)、連の会 (9回)

② 見守り事業

地域で安心して暮らせるまちづくりを目的に、地域住民が主体となって取り組む高齢者、障がい者等の見守り活動へ助成を行います。なお、令和5年度の申請はありませんでした。

○実施状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
コミュニティ	0か所	0か所	1か所

③ 地域課題解決事業

地域における課題に対して、地域住民が主体となって解決に取り組むコミュニティ活動へ助成を行います。なお、令和5年度の申請はありませんでした。

○実施状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
コミュニティ	0か所	0か所	1か所

④ 地域交流事業

歳末時期において、住民同士のつながりづくり等を目的に、地域住民が地域や世代、障がいの有無に関わりなく、誰もが地域の一員として参加できる活動やイベント等に取り組むコミュニティに対して助成を行いました。

○開催状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
開催回数	10回	9回	7回
参加者数	1,154名	606名	515名

○令和5年度各地区開催状況

地区	開催回数	参加者数	事業名
今町町部地区	1回	104名	世代間交流ボウリング大会
今町田園地区	3回	55名	地域交流事業（講座・交流会）
葛巻地区	1回	215名	イルミネーション点灯式
北谷南部地区	1回	48名	キラキラみつばイルミネーション2023
庄川平地区	1回	57名	冬のお楽しみ会
上北谷地区	1回	40名	ふれあい卓球バレー大会
見附第二小校区	1回	35名	里山 光のページェント大作戦
見附町部東地区	1回	600名	ふれあい豆まきまつり

3. 地域福祉サービス

(1) 在宅介護者の集い開催（事業使用額 0円） ※ 新型コロナウイルス感染症等の影響で中止

在宅で家族の介護をされている方を対象に、日頃の介護疲れを癒していただき、また介護者同士の交流を図っていただくことを目的に、在宅介護者の集いを開催しています。

令和5年度も令和4年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症等の影響で中止としました。

○開催状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
参加者数	中止	中止	中止

(2) プライベートサービス事業（事業使用額 120,000円）

視覚に障がいをお持ちの方への情報提供サービスとして、音声訳ボランティア「見附音声訳朋の会」、点訳ボランティア「めぐみ会・見附点クラブ」の方々の協力により事業を実施しました。

音声訳CDについては、「広報見附」、「社協だより」、「見附新聞」等を中心に、点字翻訳については、「広報見附」を中心に提供しました。

○利用状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
音声訳CD利用者	8名	9名	9名
点字翻訳利用者	1名	1名	1名

(3) 小型リフト付バス貸出事業（事業使用額 345,364円）

車椅子を使われている方や自立での歩行が難しい方のうち、普通車両での移動が難しい方に対し、病院への通院、施設からの一時帰宅、家族との外出などにおいて、小型リフト付バス（2台）の貸出を行いました。

○貸出状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
延べ登録者数	121名	114名	105名
稼働回数	93回	63回	77回

(4) 福祉用具等の貸出

日常生活支援や福祉体験学習での活用を目的に、福祉用具などの貸出を行いました。

○貸出状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
車椅子	23回	23回	18回
CDラジカセ	3名	3名	3名
白杖	1回	なし	なし
アイマスク	1回	1回	なし
高齢者疑似体験教材	3回	1回	なし

(5) 除雪機貸出事業

自力で除雪作業が困難な高齢者世帯、障害者世帯等に対して、無償で除雪作業を行う地域の支援者に対して除雪機の貸出を行いました。なお、除雪機貸出事業については、令和5年度をもって終了しました。

○貸出件数

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
貸出件数	なし	なし	なし

(6) 要援護世帯除雪費助成事業（事業使用額 161,711円）

年齢や世帯的な状況により、自己の労力及び経済力の両面から自力での除雪が難しい高齢者世帯、障害者世帯、母子世帯等を対象に、1冬期間2回まで1回1万円を上限とし、除雪に要した費用の一部を助成しました。（※ いずれの世帯も収入・課税制限あり）

○助成状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
助成件数	2件	22件	17件
助成金額	16,000円	211,471円	162,300円

(7) 児童遊具設置修理助成事業（事業使用額 771,604円）

各町内で管理運営を行う児童遊園地における遊具の新設・修繕等に関して、町内の申請に基づき必要経費の8割を補助しました。（補助金額上限あり：新設25万円、修繕15万円、ペンキ3万円）

○補助状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
新設町内	3町内 助成額 750,000円	3町内 助成額 750,000円	2町内 助成額 500,000円
修繕町内	0町内 助成額 0円	1町内 助成額 150,000円	5町内 助成額 377,000円
ペンキ支給町内	1町内 助成額 13,000円	1町内 助成額 12,000円	4町内 助成額 36,000円

(8) 社会福祉普及校指定事業（事業使用額 678,861円）

これからの社会の担い手となる子どもたちの「思いやり」の意識を高め、「福祉のまちづくり」の素地づくりを目的に、市内の小・中学校ならびに特別支援学校を社会福祉普及校に指定し、各校の社会福祉の学習や実践等に対し、支援を行いました。

○令和5年度指定校

中 学 校	見附中学校・南中学校・西中学校・今町中学校
小 学 校	見附小学校・名木野小学校・新潟小学校・葛巻小学校 田井小学校・見附第二小学校・今町小学校・上北谷小学校
特別支援学校	見附特別支援学校

○各校の取り組み

見附中学校	ボランティア活動や地域貢献活動を通じた福祉教育
南中学校	地域行事への参加、草取りや清掃等の地域におけるボランティア活動
西中学校	学校内外の整備活動、エコキャップ運動、募金活動、ボランティアバンク活動
今町中学校	社会福祉についての講演、車いすダンスの体験
見附小学校	全校花いっぱい活動、学校行事における地域の方との交流
名木野小学校	植栽活動、ボランティアバンク活動
新潟小学校	植栽活動、地域の方との交流活動、いこいの森の環境整備
葛巻小学校	地域と連携した社会福祉活動、募金活動、植栽活動
田井小学校	地域の方との交流活動、緑化活動、募金活動、エコ運動、図書室の整備
見附第二小学校	リサイクル活動、植栽活動、地域の方との交流活動、サケの稚魚の飼育
今町小学校	互いの良さや頑張りを認め合う「ぼかぼかの木作戦」の実施、総合学習
上北谷小学校	学校行事や地域行事での地域の方との交流、植栽活動
見附特別支援学校	清掃活動、手話の学習会、エコキャップ運動

(9) 不要入れ歯リサイクル（日本ユニセフ協会支援協力事業）

不要の入れ歯等の回収を行いました。市民の皆さんより不要入れ歯等をお寄せいただき、リサイクルによる収益のうち半分を、日本ユニセフ協会を通じて世界の恵まれない子どもへの支援へ、残りの半分の収益を、障がいをお持ちの方の就労支援を実施している「風来人（ネーブルみつけ内）」への助成をはじめ、市内の地域福祉に活用いたしました。

○回収状況及び収益

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
回収入れ歯数	86個	44個	68個
回収による収益金	51,130円	48,770円	75,144円

(10) バイオディーゼル燃料の活用（就労移行支援事業所通所者支援事業）

障害者福祉サービス事業所みつけワークスで廃食用油を活用し精製されたバイオディーゼル燃料を、当会の小型リフト付バスの燃料として活用いたしました。この事業を通して障害者福祉サービス事業所通所者の工賃安定等の支援につながりました。

○使用状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
使用量	216ℓ	288ℓ	216ℓ

(11) 生活支援サービス（事業使用額 360,712円）

公的なサービスだけでは対応が難しい日常生活上の困りごと（ゴミ出し、掃除、買い物代行、話し相手など）に対して、地域住民が担い手となりお手伝いする有償の生活支援活動に取り組みました。担い手の確保については、令和5年度から従来の養成研修ではなく、事業説明会に代えて実施いたしました。

○活動状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
延べ利用会員数	139名	130名	120名
活動件数	489件	567件	705件
活動時間	343時間	320時間	388時間

○担い手の確保

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
開催回数	1回	2回	2回
登録者数	2名	15名	15名

(12) 地域の居場所づくり事業（事業使用額 850,341円）

住民誰もが気軽に集える居場所として「まちの縁側・ほんまち」を運営し、住民同士の新たなつながりや助け合い・支え合いができる拠点づくりを目的に事業を実施しました。

○開設状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
開設日数	97日	90日	91日
利用者数	167人	260人	288人
ボランティア数	157人	186人	173人

(13) 相談援助実習の受入

福祉分野における担い手を目指す学生等の学びの受け皿として、社会福祉士資格取得に向けた実習の受け入れを行いました。

○学生の受け入れ

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
受入人数	2名	4名	3名

(14) 歳末見舞い事業（事業使用額 973,120円）

歳末たすけあい募金の配分金を用いて、歳末時期の見守りも兼ねて、75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に見舞品を贈呈しました。事業の実施にあたっては、対象となる方の調査・取りまとめも含め民生委員児童委員からご協力いただきました。

○見舞品の支給（1,000円相当の品）

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
見舞品支給件数	855件	796件	784件

(15) 24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティ・キャンペーン

社会福祉施設及びボランティアグループなどへ福祉車両等を寄贈し、福祉の充実を図るとともに、国内の災害ならびに開発途上国への医療・食糧等の援助、また地球環境保護支援を目的に実施されるチャリティ募金の実施に協力しました。実施にあたっては、見附市青少年ボランティアバンクに登録されている市内在住の学生ボランティア2名の参加を得て、令和5年8月27日（日）にウオロク見附店前を会場に募金活動を実施しました。

○募金額

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
募金実績額	309,500円	431,264円	215,747円

(16) 紙おむつ券給付事業（市受託事業 事業使用額 17,669,421円）

在宅の要介護1以上の介護認定者並びに特別障害者手当、障害児福祉手当受給者及び特別児童扶養手当対象児童で常時紙おむつを使用している方に対し、紙おむつ券を給付する本委託事業において、令和5年度は紙おむつ券取り扱い業者との契約業務のみを行い、19店舗と契約しました。なお、令和6年度から紙おむつ券の給付は廃止され、代わりに介護用品購入費の助成が実施されるため、本会への委託は終了しました。

○給付者数

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
要介護1・2 (年額 10,000 円支給)		558 名	559 名
要介護3～5 (年額 24,000 円支給)		368 名	375 名
障害者 (年額 20,000 円支給)		31 名	29 名

(17) 介護支援ボランティア (市受託事業 事業使用額 79,226 円)

高齢者の社会参加や地域貢献、そして、自身の健康増進や介護予防を図ることを目的に、介護保険第1号被保険者の方を対象に、介護施設等でのボランティア活動に対してポイントを付与する介護支援ボランティア制度の管理運営を行いました。

○ボランティア登録等

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
延べ登録人数	88 名	87 名	87 名
活動時間	0 時間	0 時間	28 時間

※ 新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後も介護施設におけるボランティアの受入が限られたものになっています。

(18) 重層的支援体制整備事業への移行準備事業 (市受託事業 事業使用額 5,887,017 円)

令和4年度に引き続き、地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業への移行準備事業を事業受託し、対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた包括的相談支援体制の整備に努めました。2年度目として、相談支援機関等と連携しながら複合的な課題を抱え、課題の解きほぐしが必要となるケースに対して、多機関の協働による問題解決に向けた支援に取り組みました。

○相談受付状況

	令和5年度	令和4年度
相談件数	9 件	1 件
相談時間	78 時間	1 時間

※ 令和5年2月からの事業開始により、令和4年度は相談実績がありません。

○会議開催状況

	令和5年度	令和4年度
支援会議	5 回	—
重層的支援会議	4 回	—

(19) 地域活動支援センター事業 (市受託事業 事業使用額 6,419,514 円)

障がいによって就労などが難しい方の日中の居場所として、創作的活動や社会との交流促進の機会を提供することで、事業利用者の自立生活の推進及び社会参加を図ることを目的に事業を実施しました。

○登録及び利用状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
延べ登録者数	117 名	116 名	112 名
利用者数	1,582 名	1,719 名	1,590 名

4. 各種相談支援

(1) 日常生活自立支援事業

認知症や知的障害、精神障害などを理由に判断能力が十分でない方のうち、日常生活上で必要となる福祉サービスの利用手続きや利用料の支払い等において不安のある方に対し、福祉サービスの利用援助を中心に、必要に応じて金銭管理サービスや書類等の預かりサービスの提供も含め、利用者の地域での生活を支援しました。

○利用状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
利用者数	3名	0名	0名
相談件数	12件	13件	14件
生活支援員実働者数	3名	0名	0名

(2) 貸付制度の運営

低所得世帯をはじめ、高齢者世帯や障害者世帯を対象に相談援助活動を行い、新潟県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金貸付の受付窓口としての機能を果たすとともに、生活保護の申請者のうち保護受給が見込まれる方を対象に、保護費初回給付までの援護を目的として資金貸付を実施しました。

また、令和6年能登半島地震で被災された方を対象とした特例貸付の相談・受付窓口としての機能を果たしました。

○生活福祉資金貸付の実績

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
緊急小口資金	1件 却下	なし	なし
教育支援資金	1件 辞退	なし	2件 439,000円

○たすけあい資金貸付の実績（貸付額上限1万円 無利子）

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
たすけあい資金	1件 10,000円	2件 20,000円	なし

○令和6年度能登半島地震特例貸付の実績

	令和5年度
緊急小口資金	1件 200,000円
福祉資金	なし

(3) 暮らしの自立支援センターみつけの運営（市受託事業 事業使用額 9,581,795円）

生活困窮者が抱える複合的な課題に対し、包括的な相談支援を行い、個々の生活困窮者の状況に応じ、居住、就労、家計等の相談援助に努めました。また、生活困窮者の支援に限らず広く相談を受け付け、案件に応じた情報提供や相談窓口・福祉関係者等へのつなぎも行いました。

○相談受付状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
相談件数	91件	77件	59件
相談時間	255時間	228時間	255時間

○相談内容（重複あり）

令和5年度					
健康	13件	就労	3件	食糧	16件
住まい	14件	地域	1件	家計管理	7件
生活費	24件	家族	23件	貸付	23件
家賃	14件	子育て	0件	その他	13件
公租公課	11件	介護	2件	合計	202件
債務	11件	ひきこもり	4件		
就職	21件	D V	2件		

○支援状況

事業名	令和5年度	令和4年度	令和3年度
自立相談支援事業（就労支援）	6件	6件	10件
家計改善支援事業	3件	0件	3件
就労準備支援事業	0件	0件	0件
住居確保給付金	1件	0件	0件
合計	10件	6件	13件

○生活困窮者支援調整会議の開催

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
開催状況	4回（8、11、12、3月）	3回（8、12、3月）	3回（8、12、3月）

5. 援護事業

(1) 災害見舞金給付事業

火災及び雪害による被害を受けた世帯に対し、御見舞金を支給しました。

○見舞世帯数

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
家屋全焼	1世帯（20,000円）	1世帯（10,000円）	2世帯（20,000円）
家屋半焼	1世帯（5,000円）	なし	なし

(2) 法外援護

令和4年度までは旅費として、JR見附駅から長岡方面（長岡駅まで）もしくは新潟方面（東三条駅まで）へのJR回数券を支給しました。なお、令和5年度からはバス券を支給しています。

○支給人数

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
支給人数	1名	4名	2名

6. 各福祉団体との連携協働

(1) 見附市民生委員児童委員連絡協議会との連携協働

見附市民生委員児童委員連絡協議会の活動に対して助成を行うと共に、下記の事項を中心に協力依頼し、見附市民生委員児童委員連絡協議会との連携協働に努めました。

○見附市社会福祉協議会実施の各種事業に対する協力依頼

○生活福祉資金貸付世帯に対する生活指導

○共同募金（法人・大口）の協力依頼

(2) 福祉関係団体の自主的活動への運営協力

① 事務局運営を中心とする運営協力

見附市母子福祉会の活動に助成を行い事務局としてその運営に協力すると共に、見附市老人クラブ連合会の事務局として運営に協力しました。

② 福祉関係団体の自主的活動への助成の実施

保育事業研究会、新潟県聴覚障害者協会の活動に対して助成を行いました。

7. 地域保育園の運営（市指定管理事業 106,947,775円）

見附市の指定管理制度に基づき、社会福祉法人人と緑の大地と共同で和楽保育園（田井町）、漆山保育園（漆山町）、反田保育園（反田町）、坂井保育園（坂井町）の運営を担いました。保育園と家庭、そして地域が連携し、心身ともに健やかな子どもの成長を育むことを目的に日々保育に努めました。なお、令和5年度をもって、指定管理は終了しました。

○主な催し物

入園式、こどもの日お楽しみ会、七夕まつり、遊戯発表会、作品展示会、芋掘り、鏡開き、新年お楽しみ会、豆まき、ひな祭り会、卒園式 など

※ 催し物の呼称は各園により異なります。

○園児数（令和6年3月）

	未満児	年少児	年中児	年長児	令和5年度	令和4年度	令和3年度
和 楽	7名	5名	4名	1名	17名	15名	20名
漆 山	13名	7名	5名	12名	37名	41名	42名
反 田	4名	0名	2名	9名	15名	24名	28名
坂 井	2名	0名	2名	0名	4名	8名	17名
合 計	26名	12名	13名	22名	73名	88名	107名

○延べ園児数

	令和5年度		
	未満児	以上児	合計
和 楽	52名	114名	166名
漆 山	156名	288名	444名
反 田	38名	132名	170名
坂 井	24名	24名	48名
合 計	270名	558名	828名

※ 以上児とは年少、年中、年長を合わせた区分です。

8. 会員会費制度・赤い羽根共同募金運動

会員会費制度については、各種福祉サービス・事業の貴重な自主財源となることから、例年に準じて市民の皆様からご協力をいただき、住民が主体的に取り組む福祉活動をはじめ、各種社会福祉事業の財源として使用しました。

赤い羽根共同募金運動の配分金は各種福祉サービス・事業の貴重な自主財源となることから、例年に準じて広く運動を展開しました。令和5年度も法人・大口募金においては振込用紙を活用した方法と例年に準じ民生委員児童委員に訪問していただく方法を組み合わせて実施しました。

赤い羽根募金は新潟県共同募金会を經由し、配分計画に基づいて令和6年度に配分されます。歳末募金は令和5年度の歳末見舞い事業の財源を中心として使用されます。

また、赤い羽根共同募金運動における新潟県独自の試みとして、令和6年1月1日から令和6年3月31日までの3ヶ月間を運動期間とする「あったか雪募金」を行いました。ご協力をいただいた募金は、令和6年度に実施される克雪対策事業の財源として配分されます。

(1) 会員会費制度

○収納状況

(単位：円)

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
会費収納額	3,346,400円	3,350,479円	3,362,745円

(2) 赤い羽根募金、歳末たすけあい募金

○結果一覧表

(単位：円 %)

		令和5年度 実績	令和4年度 実績	前年比		備考
				金額	率	
赤い羽根 運動共同 募金	戸別募金	3,294,824	3,367,334	△72,510	97.8	
	法人・大口募金	940,122	991,870	△51,748	94.8	
	職域募金	170,199	193,414	△23,215	88.0	市役所、関係機関
	学校募金	235,695	273,069	△37,374	86.3	学校、保育園、幼稚園
	その他	115,816	144,088	△28,272	80.4	老人クラブ、募金箱
	歳末募金	2,373,407	2,376,296	△2,889	99.9	
募金総額		7,130,063	7,346,071	△216,008	97.0	

○目標に対する比較増減

(単位：円 %)

募金種類	令和5年度募金 目標額	令和5年度募金 実績額	比較	達成率
赤い羽根募金	6,443,000	4,756,656	△1,686,344	73.8
歳末たすけあい募金	2,400,000	2,373,407	△26,593	98.9

(3) あったか雪募金結果

見附市におきましては、市内法人・事業所様を中心に募金活動へのご協力をお願いして参りました。

○収納状況

(単位：円)

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
募金総額	131,898	116,545	134,268

9. その他

(1) 第73回新潟県民福祉大会への参加

○開催状況

期日・開催地	内容
10月19日 上越市	式典・記念講演 会場：上越文化会館 第1部 式典 第2部 記念講演 講師 近藤 慎太郎 氏 (近藤しんたろうクリニック 院長) 演題 「寝たきりを防ぐ！脳卒中、認知症にならない食事と運動のコツ」 参加者：4名

(2) 災害支援ボランティアへの参加

令和6年能登半島地震の被災地支援を目的に、見附市と見附市社会福祉協議会で災害支援ボランティアの募集を行い、石川県穴水町において令和6年2月29日(木)、3月3日(日)の2日間、職員2名を含む延べ22名が活動を行いました。